

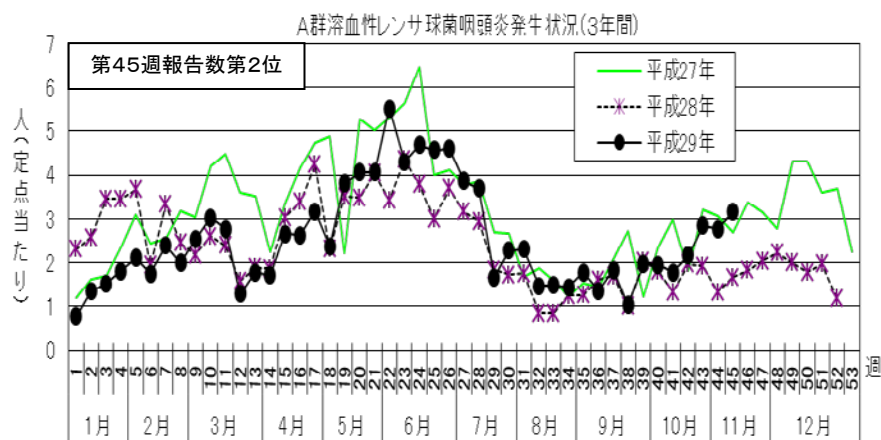
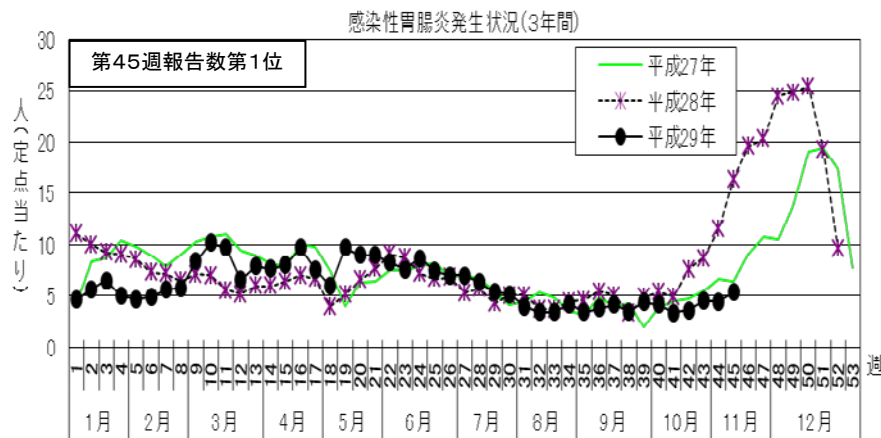
今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

平成29年11月6日（月）～平成29年11月12日（日）〔平成29年第45週〕の感染症発生状況

第45週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 手足口病でした。感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は5.35人と前週（4.41人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3.16人と前週（2.78人）から増加し、例年より高いレベルで推移しています。手足口病の定点当たり患者報告数は2.97人と前週（3.76人）から横ばいで、例年よりかなり高いレベルで推移しています。

★結核菌 テーバーくん★



～知っていますか？結核のこと～

結核は、結核菌を含む飛沫核（微生物を含む小さな粒子）が空気中に浮遊し、それを周りの人が直接吸い込むことによってうつる感染症です。潜伏感染も多いため、WHOの統計によると世界人口の約1/3にあたる20億人が結核に感染していると言われています。我が国の結核罹患率は年々減少傾向ですが、平成27年は人口10万対14.4で、世界の中では中蔓延国に位置しています。川崎市においても少しずつ減少はみられるものの、全国平均より高い状態で推移しています。

結核を疑う症状

- ・ 2週間以上続く咳や痰
- ・ 倦怠感、食欲不振
- ・ 微熱、盗汗（寝汗）
- ・ 胸痛
- ・ 体重減少
- ・ 血痰

これらの症状がみられたらできるだけ早く医療機関を受診しましょう。

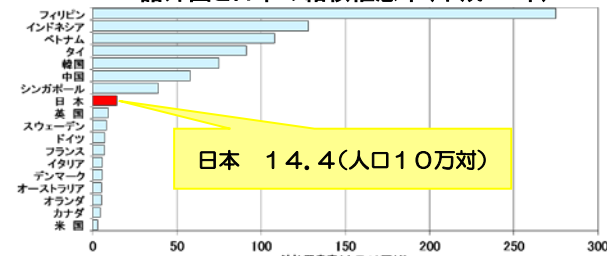


※感染者の5%程度が結核を発症します。

我が国では、肺結核患者の80%以上が自覚症状で発見

もし結核と診断されたら、自己判断による治療中断や不完全な治療はせず、きちんと服薬しましょう。

諸外国と日本の結核罹患率(平成27年)



公益財団法人結核予防会 結核研究所 疫学情報センター「結核登録者情報調査年報」から引用 一部改変

全国、神奈川県、川崎市における結核罹患率の年次推移

